

令和 6年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 会計課
担当名: 予算係
内線: 2234
(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
P3	I C Tの活用による多様で柔軟な働き方の環境整備			一般会計	警察費	警察管理費	警察本部費	一般行政費	
事業期間	令和 4年度～	根拠法令	警察法			針路	02 県民の暮らしの安心確保	SDGsゴール	16
						分野施策	0201 防犯対策の推進と捜査活動の強化	SDGsターゲット	16-6
1 事業概要 テレワーク環境の整備により、職員が持てる能力をフルに発揮できる柔軟な勤務環境を構築し、警察力の維持・向上を図る。 ア テレワーク端末の拡充整備 △36,129千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア テレワーク端末の拡充整備（端末250台の追加整備に要する経費） イ テレワーク端末の試行運用（試行用端末50台の運用経費） (2) 事業計画 テレワーク環境の整備により、職員が持てる能力をフルに発揮できる柔軟な勤務環境を構築し、警察力の維持・向上を図る。 (3) 事業効果 ・ 全所属がテレワークを選択できる環境が整備され、柔軟に働ける環境が実現し、働き方の選択肢が広がる。 ・ 業務プロセスのデジタル化が促進され、ペーパーレス化も加速する。 【活動指標（アウトプット）】テレワーク端末の250台拡充整備 【成果指標（アウトカム）】柔軟な働き方の実現 (4) 補正予算の概要 契約差金による減額					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 人件費（既存分）9,500千円×0.1人＝950千円 人件費（増員分） なし 組織の新設・改廃 なし									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	補正後の 予算額
決定額	△36,129							△36,129	181,585
現計額	217,714							217,714	

事業内訳書

事業名	I C Tの活用による多様で柔軟な働き方の環境整備		
単位事業名	テレワーク端末の拡充整備	予算額	△ 36,129千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	△36,129	—	
合計	△36,129	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
委託料	△1,447	—	契約差金が生じたことによる改修委託の減
使用料及び賃借料	△34,682	—	契約差金が生じたことによる端末借上料等の減
合計	△36,129	—	